

東アジア経済交流推進機構活動10周年記念事業/アジア成長研究所第8回成長戦略フォーラム

# アジア経済の成長と都市交流の役割

「21世紀はアジアの世紀」と言われて久しく、アジアは世界の工場・消費地として日々存在感を増し、経済成長を続けている。

その経済と課題について最新分析を共有し、アジアの成長を地域の活力にするための日中韓11都市連携「東アジア経済交流推進機構」の取組みを紹介します。

日時 2015年2月13日(金) 14:00~16:00

会場 リーガロイヤルホテル小倉 4階 ロイヤルホール

## ・基調講演『アジア経済の成長と課題』

東京大学公共政策大学院特任教授 (アジア開発銀行研究所 前所長)

河合 正弘 氏 ※経歴は裏面参照

## ・調査報告

『環黄海地域の経済動向と東アジア経済交流推進機構が果たす役割』

アジア成長研究所 研究部長 戴 二彪

『2015年のアセアン経済統合が北九州・下関地域の産業に与える影響』

アジア成長研究所 主席研究員 エリック・D・ラムステッター

『日本と韓国の水産分野における連携に関する共同研究』

水産大学校 海洋生産管理学科 教授 川崎 潤二、食品科学科 助教 福田 翼

【定員】先着 150名 【参加料】無料 【申込締切】 2月10日(火)

【主催】東アジア経済交流推進機構、公益財団法人アジア成長研究所

【共催】北九州市、北九州商工会議所 【後援】一般社団法人西日本工業倶楽部

【お問合せ先】公益財団法人アジア成長研究所 (AGI) 担当: 甲斐

〒803-0814 北九州市小倉北区大手町11-4 TEL: 093-583-6202 E-mail: asia@agi.or.jp

**お申込方法** アジア成長研究所までホームページ・FAX・お電話のいずれかの方法にてお申し込みください。

◆ホームページお申し込みフォームの場合 <http://www.agi.or.jp> または



アジア成長研究所

検索

◆お電話の場合 TEL: 093-583-6202 【受付時間 9:00~17:00】

◆FAXの場合 下記内容をご記入の上、本紙を送信してください

**FAX: 093-583-6576**

ご芳名(ふりがな)	ご所属・役職/学校名・学年	ご連絡先電話番号	賛助会員番号

※ご記入いただいた個人情報等は、当研究所業務に関する情報提供・運営管理に活用させていただき、第三者に提供することはありません。西工

## 《基調講演講師略歴》

河合 正弘 かわい まさひろ 氏  
東京大学公共政策大学院特任教授  
(アジア開発銀行研究所 前所長)



1971 年 東京大学経済学部卒業。1978 年米スタンフォード大学経済学博士号取得。  
米ブルッキングス研究所でリサーチフェローとしてキャリアを開始し、  
米ジョンズホプキンス大学で准教授、東京大学で教授として教鞭をとる。  
その間、世界銀行東アジア局チーフエコノミスト、財務省副財務官、同財務総合研究所長を務める。  
2005 年からアジア開発銀行総裁の特別顧問として地域経済統合を担当後、2007 年より 2014 年まで  
アジア開発銀行研究所所長。2014 年 4 月より現職。  
また、2002 年より「平和と安全を考えるエコノミストの会」日本支部理事長を務める。  
他にも、日本銀行参与、経済産業研究所シニアリサーチアドバイザー、財務総合政策研究所特別研究  
官を務め、2013 年からはアジア開発銀行のレフリー誌 Asian Development Review の編集長も務める。

## \*\*\*東アジア経済交流推進機構について\*\*\*

### ●概要

1991 年に都市間の交流等を通じて環黄海地域の発展を目指すため、北九州市と下関市の姉妹友好都市である大連市、仁川広域市、青島市、釜山広域市の 6 都市による「東アジア都市会議（市長会議）」が発足。後に 4 都市（天津市、煙台市、蔚山広域市、福岡市）が加入。経済交流のさらなる活性化に向け、2004 年に市長会議と商工会議所を主体とする経済人会議を改組し、「東アジア経済交流推進機構」が設立。  
2014 年 11 月に設立 10 周年を迎え、新たに熊本市と熊本商工会議所が加入。  
機構は、「国際ビジネス」「環境」「観光」「ロジスティクス」の 4 つの部会を構成し、見本市・展示会等での商談会、技術交流セミナー、国際観光展への共同出展など会員都市の経済交流を通じて環黄海地域の経済の活性化に取り組んでいる。

### ●会員都市

中国：大連市、青島市、天津市、煙台市  
韓国：仁川広域市、釜山広域市、蔚山広域市  
日本：北九州市、下関市、福岡市、熊本市

### ●事務局 北九州市、下関市

### ●ホームページ <http://www.oaed.com>

